

新規登録団体紹介

一般社団法人ホワイトキャンパス

「一般社団法人ホワイトキャンパス」は、認定NPO法人児童虐待防止全国ネットワークが行っている「子ども虐待防止オレンジリボン運動」の啓発を主軸とした活動を行っています。弊団体は、「福島県家庭教育支援チーム」「須賀川市SDGs宣言パートナー」に登録されており、希薄化した地域社会交流の促進、これからの社会福祉を担う人財への情報発信、包括的支援の強化を目的としています。



須賀川混声合唱団

戦後まもなく結成された77年の歴史を持つ混声合唱団です。先人たちの活躍により県の文化優良団体として歩んできました。現在、須賀川市を中心に近隣市町より約40名の団員が在籍。常任指揮者の近藤和子先生、名誉指揮者の中山郁子先生にご指導をいただき、週1回、須賀川市文化センターを中心に練習に取り組んでいます。主な活動として、隔年開催の定期演奏会、年1回開催の県南混声合唱祭のほか、須賀川市音楽祭に参加しています。今年は12月1日(日)に文化センターで「第27回定期演奏会」を開催予定です。どうぞ、足を運んでいただき、混声合唱の響きをお楽しみください、お待ちしております。



第14回ファミリーコンサート



第8回県南混声合唱祭

SDGs特集⑥ 身近なSDGs その3

●グリーンウォッシュ

グリーンウォッシュとは、環境に悪影響のある企業活動には触れずに一部の環境配慮の取り組みを強調するなど、消費者に誤解を与えることです。環境保護の重要性の高まりから、環境への配慮をする姿勢をパッケージやウェブサイトなどで消費者へアピールする企業が増えています。しかし、嘘をついて消費者の支持を得ようとする企業もあるのです。自分をよく見せるためのものではなく、「持続可能な開発」を実現するためにSDGsに取り組んでいるということを忘れてはいけません。

〔参考〕パウンド(2006) 『子どもSDGs ★なぜSDGsが必要なのか分かる本★』株式会社カンゼン



須賀川市民活動サポートセンター(須賀川市民交流センターtette1階)

〒962-0845 須賀川市中町4-1
 TEL.0248-73-4407 FAX.0248-73-4410 <https://s-tette.jp>
 市民活動に関する相談 9:00~17:00
 交流スペースの使用 9:00~21:00(日、祝日は20:00まで)

サポセンだよりをwebでご覧になる方は
 こちらから(イベント詳細もこちらから)



須賀川市民活動サポートセンター サポセンだより



表紙

須賀川スクエアダンスクラブすまいる 「第12回交流パーティー」

須賀川スクエアダンスクラブすまいるは、生涯スポーツ・レクリエーションとしてのスクエアダンスを広く普及・振興させるため、会員の資質の向上を図ると共に広く交流活動を推進することを目的に活動しています。

今回は、「第12回交流パーティー」を開催し、各県から集まった愛好者と鮮やかな衣装を身にまとい交流を深めながら楽しい2日間を過ごしました。また、体験会を行い、見学をした方などが参加しスクエアダンスと一緒に踊ることが出来ました。

【日時】「パーティー」令和6年4月19日(金)20日(土) 【場所】須賀川市民交流センターtette たいまつホール

【日時】「体験会」令和6年4月26日(金) 【場所】須賀川市民交流センターtette ルーム1-1

特集

～市民のチカラ～ ・須賀川市訪問リハビリ研究会

～サポセンレポート～

・そらいろのたね ・一般社団法人ホワイトキャンパス ・すかが昔話の会 ・kokoyori ・あそびラボラトリー

～新規登録団体紹介～ ・一般社団法人ホワイトキャンパス ・須賀川混声合唱団

SDGs特集⑥ 身近なSDGs その3

市民のチカラ

須賀川市訪問リハビリ研究会

市内の訪問看護ステーションや訪問リハビリテーションに従事する有志のセラピスト(理学療法士、作業療法士、言語聴覚士など)による団体です。



活動のきっかけ

訪問リハビリに関わるセラピストは、1人で出向くため、必要に応じて緊急の判断を迫られるなど、訪問ならではの悩みや不安を抱え込んでしまう危険性が潜んでいます。病院や事業所の垣根を越えて心の負担の共有や解決につなげるための学びを深めることは、自分たちの仕事に対してのやりがいにつながり、利用者さんやその家族の笑顔にもつながります。そして、地域の元気への一助になればという思いから平成31年にオンラインでの交流会や研修会を始めました。その活動をしていたなかで、今後は「もっと住民の方と対話したい」という思いが湧き上がりサポセンに登録しました。対面での活動を増やすことで他団体との交流をより広げていきたいと思います。

主な活動

毎月1回オンラインや対面での交流会、研修会のほか、地域イベントを定期的に開催しています。令和5年6月には障がい当事者団体と一緒に「つながりフェス」を、令和6年4月には健康をテーマに「ぼかぼかマルシェ」を企画しました。また、毎年7月17日の理学療法の日に合わせて「訪問から見える写真展」を企画しており、今年は7月15日～7月21日の期間にtette通りにパネル展示させていただきますので、多くの方々に足を止めていただき、訪問とは何か? 訪問の楽しさが少しでも伝わってくれたら嬉しいです。

活動の中でよかったこと

サポセンに登録して活動を始めたことで、開催方法等に関して分からないことなど、スタッフが親切にサポートしてくれ、相談できることは心強くて感じています。また、登録団体の皆さんで開催するサポセンフェスティバルでは新たな出会いと交流もあり、手話サークルあゆみ会に加入した会員もいます。つながるご縁と市内には魅力的な活動団体がたくさんあること、たくさんの方々の魅力的な人がいることを知ることができました。

今後の抱負

今後も、地域住民の方々とのか合いと新たなつながりを大切に、地域で活躍するセラピストたちを身近に感じてもらうながら、1人でも多くの方のお役にたてるよう「健康」に関する情報を発信していきたいと思えます。また、他の団体とのコラボも積極的に行っていきたいので、セラピストとしての知識・技術や経験が少しでも皆様の健康への一助になれば幸いです。介護予防として認知症ケア、フレイルといった講座や体操の指導だけでなく、防災や体力測定など希望に応じて様々なサポートが可能ですので、興味のある方々はお気軽にお声がけいただくと幸いです。

サポセンレポート

今号では令和6年3月からの活動をお届けします。各団体とも、様々な工夫を凝らしながら活動を行っています。各団体の活動に興味のある方は、サポートセンターへご連絡ください。

01 そらいろのたね

「ドリームマップ®ワークショップ開催」



子どもたちが「こうだったら幸せだな」と自由にのびのびと思い描き表現する中で、自分らしさを大切にすることや自分とのつながりに思いを寄せること、そして今の自分の行動が未来を作っていくことに気付くことを目的にワークショップを開催しており、今回で3度目となります。初めは、緊張していた子どもたちも次第に打ち解け、楽しみながらも真剣な表情で取り組み、それぞれの自分らしさが出る色とりどりの夢の地図が出来たと思います。「ドリームマップ®」は、一般社団法人「ゆめのチカラ」の登録商標です。

場所 須賀川市民交流センターtette ルーム3-2
日にち 令和6年3月17日(日)

02 一般社団法人ホワイトキャンパス

大人向け「CAPワークショップ」



一般社団法人ホワイトキャンパスは、福島県CAPグループ連絡会を講師に招きワークショップを開催しました。CAPとは、Child Asseault Prevention(子どもへの暴力防止)

の頭文字をとったもので、子どもたちがいじめ、痴漢、誘拐、虐待、性暴力といったさまざまな暴力から自分を守るための人権教育プログラムです。今回は大人向けに、CAPの歴史を聞いたり、子どもの権利といじめ(子ども同士の暴力)をテーマにワークショップを行いました。参加者は、それぞれの体験などの情報を共有しながら学ぶことができました。

場所 須賀川市民交流センターtette ルーム4-1
日にち 令和6年3月23日(土)

03 すかがわ昔話の会

「お話会」能登半島地震復興支援



すかがわ昔話の会が発起人となり、能登半島地震復興支援として「お話会」を開催しました。このお話会は、おはなし木の実・郡山民話語り部の会が参加し、紙芝居、昔話、手あそび、読み語り、エプロンシアター、朗読を行い、手作りの人形や着物などが飾られた温かみのある会場の中で、大人から子どもまで楽しく観覧していました。

場所 須賀川市民交流センターtette ルーム1-1
日にち 令和6年3月23日(土)

04 kokoyori

「子ども祭り」



kokoyoriは、親子・家族の境界なく地域のみんなが「つながるコミュニティ」を目指し、居場所づくり・おゆずり会・フードパントリーなどの活動を行っています。今回は、「子ども祭り」として、ボードゲーム・チョコづくり・わたあめ・ビンゴ・しゃてき・ポップコーンづくりをしました。

子どもたちは、たくさんゲームや工作づくりに夢中になり、美味しいおやつをいただきながら楽しい時間を過ごすことができました。

場所 須賀川市民交流センターtette ルーム3-3
日にち 令和6年3月30日(土)・31日(日)

05 あそびラボラトリー

「夢みる校長先生」上映会

あそびラボラトリーは、遊びや食の提供等を通して子どもたちの居場所づくりを行っています。今回は、夢を願うことから、楽しい学校生活がおくれることを目的に、須賀川市福祉の地域づくり推進事業との共催でドキュメンタリー映画「夢みる校長先生_子どもファーストな公立学校の作り方」の上映会を開催しました。この映画は、校則をゼロにしたり、通知表を廃止したりと様々な教育に取り組み小・中学校の校長7名の奮闘を取り上げています。

場所 須賀川市民交流センターtette たいまつホール
日にち 令和6年3月30日(土)・31日(日)

